

今後のＪＲ外房線及び京葉線のダイヤ改正においては市民の声と利便性の向上に十分配慮されるとともに列車運行本数の維持を求める決議

ＪＲ外房線及び京葉線は、都市部と当地域をつなぐ重要な大動脈路線であり、通勤・通学路線として、また、産業・観光及び移住・定住の基盤として地域発展の重要な役割を果たす欠くことのできない公共交通機関である。

本市では、通勤時間帯の特急列車・快速列車により、快適な都市部への勤務と自然豊かな生活の両立ができることで、移住先として多くの方々の関心を寄せられているところであり、移住・定住や二地域居住の新しい形態を全面に押し出すことで、多くの若者の移住を促し、人口減少に歯止めを掛けることが期待できる地方創生の要でもある。

雇用環境の悪い当地域へ都市部への通勤を望む移住者を呼び込むためには、特急列車や通勤時間帯の快速列車の運行本数の維持は不可欠であり、普通列車にあっても通勤や通学に利用している方々にとって列車の減便は、大きな負担となる。

特急列車や通勤時間帯の快速列車ばかりでなく普通列車においてもＪＲ外房線利用者の利便性に配慮なく減便されることに市民からは納得できないとの声が上がっている。

市民の代表である市議会は、沿線市民や企業の利便性の向上と日頃からＪＲ外房線を利用している方々や地方創生事業により移住されてくる方々の御意見を貴社にお伝えすることは使命と考える。

よって、本市議会は今後のＪＲ外房線及び京葉線のダイヤ改正においては、市民の声と利便性の向上に十分配慮されるとともに列車運行本数の維持を強く望むものである。

以上、決議する。

令和６年３月１５日

いすみ市議会

東日本旅客鉄道株式会社 千葉支社長 土澤 壇 宛